

# Salon

Vol.131 2021年3月 春号



ホール4F壁画「黄色いブーケとヴァイオリン」

CONTENTS

- 01 Prime Interview — ひばり弦楽四重奏団
- 03 Phoenix Presents — Osaka Guitar Summer 2021  
Trio Quffo
- 06 Pick Up
- 07 Essay de say — 天国の武満徹さんとの25年 鈴木大介

## 気鋭の名手たちが紡ぐ、極上のアンサンブル ひばり弦楽四重奏団



左から漆原朝子(ヴァイオリン) 辻本玲(チェロ) 大島亮(ヴィオラ) 漆原啓子(ヴァイオリン)

日本を代表する名手として知られる漆原啓子・朝子(ヴァイオリン)の姉妹に、大島亮(ヴィオラ)、辻本玲(チェロ)という気鋭の若手奏者が加わり、2018年に結成された「ひばり弦楽四重奏団」。翌年11月にはベートーヴェン全曲を軸とした、5年にわたる演奏会プロジェクトを東京でスタートさせる一方、ドビュッシー&ラヴェルを収めた第1弾アルバムも発表し、気迫と真剣さがひしひしと伝わる快演で大きな話題に。そんな注目の精鋭集団が、ザ・フェニックスホールの特集タイムコンサートシリーズに初登場し、ベートーヴェンの第5、15番と、バルトークの第3番を披露する。それぞれが第一線で活躍する名ソリストでありながら、「この4人で演奏すること自体が、今はとても楽しい」「カルテットのスコアに対峙すると、1人では得られない発見がある」と口を揃えるメンバーたち。彼らが「真剣に楽しむ」からこそ得られる、独特の音楽の愉悅を、私たちもぜひ、客席で共に分かち合いたい。(取材・文:寺西 肇/音楽ジャーナリスト)

### ひばり弦楽四重奏団

ハレー・ストリング・クアルテット結成から30数年の時を経て、漆原啓子(ヴァイオリン)が中心となって結成した常設の弦楽四重奏団。メンバーは、漆原朝子(ヴァイオリン)、神奈川フィル特別契約首席奏者 大島亮(ヴィオラ)、日本フィル・ソロ・チェロ奏者 辻本玲(チェロ)。第1回公演を2018年2月に東京文化会館にて開催。基本活動にベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲演奏を組み入れ、2019年より5年に及ぶ長期プロジェクトを開始した。

\*2020年10月13日、東京・Hakujuホールで行われた「ベートーヴェン全曲演奏会 vol.2」は、動画配信サイトvimeo(ヴィメオ)で視聴することができます。

### ■ひばり弦楽四重奏団

2021年5月28日(金)14:00 指定席 \*お菓子付き  
一般4,000円、友の会会員3,600円、学生1,000円(限定数、25歳以下)

#### [プログラム]

ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第5番 イ長調 op.18-5

バルトーク:弦楽四重奏曲 第3番 Sz.85 BB93

ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 op.132 (予定)

<チケットのお求め、お問い合わせ>

ザ・フェニックスホールチケットセンター 06-6363-7999(平日10時~17時 土日祝休)

# 音楽の愉悅を客席と分かち合う

結成のきっかけは、2018年の都民芸術フェスティバルでした。まずは、この4人で活動することとなった経緯を。

**啓子** 主催者側から「ヴァイオリンは私たち姉妹、あとは若い方」と要望されました。でも、たとえ1回だけとしても、カルテットを音楽的に未知の人と演じるのは怖かった。そこで、私が木曾音楽祭\*1で一緒に弾くたび、素晴らしいと思っていた、このお2人しかいないと思ってお願いしたら、ご快諾いただいて…。特に妹は「初めまして」な感じだったんですけど、初めて合わせてみて、もう「これは予想以上にいいな」と…。

**朝子** 私は、カルテットにきちんと取り組むこと自体が初めてなのに、第2ヴァイオリンと言う立場もかなり特殊で…迷惑をかけながらも、皆さんに温かく、我慢強く対応して貰って、色々教えている感じです。

**大島** 声を掛けていただいた時は、凄く幸せでした。カルテットの経験はあったものの、じっくりと取り組むのは、初めてでしたし。

**津本** 私も経験はしたんですけど、続けてゆくことが課題に、かなり気合いを入れて始めても、同じメンバーで続けるといのがすごく難しいんです。

## 「ずっとやろう」となったきっかけは?

**啓子** 本番が終わって、皆でご飯食べに行って、「楽しかったから、またやろうね」と感じて(笑)

**大島** そう。単純に「楽しかった」んです。

## 皆さん、個々の活動もあって、集まって練習するのも大変なのは?

**大島** リハを直前にまとめてできないので、多くて1ヵ月に1、2回、寝かせて、寝かせてという感じになります。

## なぜ「ひばり」なのでしょう?

**啓子** 皆で一生涯懸命考えたんです(笑)「これは?」「もう他の団体が使ってます」「じゃ、これは?」「…みたいなノリで。

**朝子** 「四つ葉」とか、「クローバー」とか…色々案は出ましたけど。

**大島** 今は(ネットで)調べられるので、他のグループが使っているのが、すぐ判ってしまつて(笑)、案外と難しいです。

**津本** で、全員の名前の頭文字を並べてみたら…

**啓子** KとAに、Rがふたつ。ひとつをLに変えたとき、カレット(LARK)になる。覚えやすいし。

**大島** LINEのグループ名は、仮に付けていた「藤

原カルテット」、略して「うるQ」のままです(笑)

**啓子** 訂正のやり方が判んなくて…(一同爆笑)

そして、東京のHakujuホールで、2019年11月からベートーヴェン全曲シリーズをスタート。今回のザ・フェニックスホールでは、その第4回と同じプログラムが披露されますが、毎回、取り上げる曲はどう決めていきますか?

**大島** 基本的に、「何やりたい?」と言う感じですね。

**津本** ただ、始める時に「ベートーヴェン全曲をぜひ」とは言いました。特に、後期作品は、1回限りのメンバーが集まって弾いても、いい演奏にはなかなかならない。やはり、こういう機会に、ぜひ取り組みたい、と。ここへさらにと組み合わせる曲は、(近現代の)新しいもの、という傾向はあるかも。

**啓子** あと、ステージ全体の時間の関係とか…。いづれにせよ、ベートーヴェンは全部やらなきゃならないので、まず難しい曲を先に(笑)

**津本** 今回のプログラムは一般受けしないかもしませんが、ひとつの固定されたグループだからこそ、できるラインナップ。そこをぜひ、聴いてほしいですね。

## 何回かステージを重ねてみて、いかがでしたか?

**津本** めちゃ楽しいですね。それぞれ個性が違うのに、混ざると不思議にひとつにまとまる。やり甲斐を感じますね。

**啓子** ソリッドとしての勉強ばかりしていると、スコアをじっくりと見るということがなかなかない。その点、カルテットは、構成がどうなっているとか、皆が分かっているわけではないので、凄く勉強になっています。以前のハレー\*2の時もそうでした。

**朝子** そうですね、特に私の場合、皆さんと一緒に弾いて下さる中で学べるっていうのは、凄く贅沢ですね。

**津本** カルテットではバス声部を弾くので、自分のパートだけを見ていると、音楽は分からない。1度集まっただけのメンバーで、「どう弾くか」を理解するのも難しい。定期的に行うことで、色々な音楽遣いを試せるのは、貴重な場ですね。

**大島** 僕は、それぞれの音を混ぜ合わせるために、どうすればうまくゆくか、常に考えています。僕の楽器だけが新しいので、皆さんの楽器の音を吸収してゆく。すると、趣きが変わって、自分の中で新しい音が生まれてゆく感覚に、それが出来たと。カルテットの中のヴァイオラとして、巧く機能できるのかな、と思います。

## このカルテットの特徴って何でしょう?

**啓子** ハレーの時も、周囲の人が「面白いわ」と言って下さるんですけど、私たちは、ただ真面目にやっただけ(笑)。今回も、極めて真面目にやっているのに、このカルテットの特徴が、自分ではまだ分からない(笑)。

**大島** ベートーヴェン全曲というコンセプトのお陰で、継続性が出て来ますね。ずっと聴き続けて下さると、成熟してゆく僕らの音楽を、聴衆の方々も一緒に体感していただける可能性がある、と期待しています。

**朝子** そうですね。私たちならではの音が、回を重ねるごとに円熟して行って、4人のエネルギーで人々を勇気づけられて、「また聴きたいな」と思っていたらいいな…。

## コロナ禍の影響で、全曲演奏会の第2回(2020年4月)も延期に。音楽家として、皆さんに意識の変化はありましたか?

**大島** ヴィオラ弾きとしての生き方には、正直、それほど変化はなくて…。ただ、お客様の「聴きたい欲求」は、凄く感じますね。オンラインで自分のリサイタルを配信した時も、遠い場所から「観てたよ」と言ってもらえて、とても嬉しかった。でも、いざ取組を迎えた時、どうやってホールに戻ってきていたか、考えていけないうちに弾いてしまう。

**津本** こちらが同じように懸命に弾いても、かつての満席のホールの熱量と比べて、やっぱり「ひとつになる感覚」が戻ってこない。今となつては、いっぱいのお客さんと拍手があつてこそ、「良い演奏会」なんだ、と思っています。

**朝子** 「自分たちさえいければ」という人間の欲求が、今回の災禍を招いた気がします。苦しい立場の方が大勢いらっしゃる中、音楽でお腹は満たされなくても、心が癒されれば、この状況に立ち向かう一助になるのでは、と考えています。

**啓子** 何ヵ月も一人で家にいて、やつと皆で合わせた時、「自分が音楽家として、何て幸せなんだろう」と思いました。今まで当たり前だったことが、決してそうじゃないと…。これからは、ひとつひとつのことを、もっと大切にしたいと感じています。

\*1 長野県西部の林業の町・木曾町で1975年、ヴィオラの巨匠ウィリアム・ブリンローズが公開レッスンとコンサートを開いたのをきっかけに、翌年にスタート。毎夏、国際的に活躍する奏者が来演し、地元の人々の協力で続く「手作りの音楽祭」として知られる。

\*2 ハレー・ストリング・カルテット。涼原啓子を中心に、松原勝也(ヴァイオリン)、豊島恭輔(ヴィオラ)、山本祐介(ヴィオラ)により、1985年に結成。独特な音楽を紡ぐ個性派集団として、90年代後半にかけて活躍した。



## Osaka Guitar Summer 2021

真夏のギター祭典・大阪ギターサマーも11回目を迎えます。昨年、コロナウィルスの影響により中止となりましたので、今回は昨年と同じプログラムで開催します。福田進一&大萩康司の演奏会をメインに据え、関西実力派ギタリストによるギターアンサンブル、若きギタリストの公開マスタークラスと愛好者によるギターアンサンブルの新曲披露などクラシックギターの魅力を満喫できる内容で2日に渡りたっぷりお届けします。

2日間セット券	8月28日(土)	8月29日(日)
一般 6,000円 友の会 5,400円 (お一人様2枚まで) *1公演毎のご購入も可能	公開マスタークラス&修了コンサート 13:00~ 公開マスタークラス 17:00~ 修了コンサート	13:00 ギター・ア・ラ・カルト 16:00 福田進一&大萩康司ジョイントリサイタル

## 2021年8月28日(土) 公開マスタークラス聴講&amp;修了コンサート

自由席 1日通し券¥500(友の会割引はありません)

※1枚のチケットで「公開マスタークラス聴講」「修了コンサート」の両方をご鑑賞いただけます。なお、公開マスタークラス終了後の入れ替えはありません。



## 公開マスタークラス 13:00開始

■講師 福田進一、大萩康司 ■受講生 福山日陽、森田莉子、大塚勇馬 \*受講曲はホームページをご覧ください

## 修了コンサート 17:00開演

■出演 アンサンブルワークショップ受講生、公開マスタークラス受講生(以上ギター)

■曲目 西森久慈・ツィンガレスカ序曲<新曲>・世界初演♪(あいおいニッセイ同和損保フ・フェニックスホール2020年委嘱作品)  
公開マスタークラス受講曲 ほか(予定)

2021年8月29日(日) 関西実力派ギタリスト4人による新たな挑戦  
ギター・ア・ラ・カルト

13:00開演 指定席

一般¥2,000(友の会価格¥1,800)

学生(25歳以下)¥1,000(限定数)

出演 岩崎慎一、益田展行、猪居謙、猪居亜美(以上ギター)



曲目 林そよか:4つの海の物語(あいおいニッセイ同和損保フ・フェニックスホール2019年委嘱作品)

フリヤ:スペイン舞曲 第1番~歌劇「はかなき人生」より

モリコーネ(鈴木大介編):ニュー・シネマパラダイス

ムソルグスキー(岩崎慎一編):組曲「展覧会の絵」(予定)

ソロだけでなく、クラシックギターアンサンブルの魅力をお伝えます。組曲「展覧会の絵」は必聴です!

Kansai Soloists & Ensembles 25

2021年8月29日(日) テーマは「バロック〜ネオ・バロック」  
バロック作品またはバロック風の近現代の作品を特集します  
<福田進一と仲間たち vol.11>  
福田進一&大萩康司 ジョイントリサイタル

16:00開演 指定席

一般¥4,000(友の会価格¥3,600)

学生(25歳以下)¥1,000(限定数)

出演 福田進一、大萩康司(以上ギター)

曲目 菅野祐悟:幸福の硬貨~映画「1976/イダ・プレストの思い出」より

パリオス:大聖堂

テデスコ:エレジー風〜フーガ(1976/イダ・プレストの思い出に)

ボンセ:スペインのフォリアによる変奏曲とフーガ(抜粋)

ブローウェル:ラ・グラン・サラバンダ

ヘンデル(ラゴヤ編):シャコンヌ ト長調 HWV435 ほか(予定)



**福田進一** 大阪生まれ。1981年パリ国際ギターコンクールでグランプリ優勝。以後約40年に亘り、ソロ・リサイタル、主要オーケストラとの協演、超一流ソリストとの共演を続け、ポスターレスな音楽への姿勢は世界中のファンを魅了している。2019年は、3月にモスクワにて国立フエトラーノフ交響楽団と武蔵徹<虹に向かってパルマ>をロシア初演。9月に作曲家L.ブローウェルと共に台北国際ギターフェスティバルに参加。また11月公開の映画「マチネの終わりに」(監督:西谷弘・監演:福山雅治、原作:平野啓一郎)では、クラシックギター監修を務めた。ディスクグラフィーは既に100タイトルを超える。2021年は、新録音「バロック・クロニクルズ2」や、過去の秘蔵音源によるCDの発売が予定されている。平成19年度「外務大臣表彰」受賞。平成23年度芸術選奨「文部科学大臣賞」受賞。



**大萩康司** 高校卒業後にフランスに渡り、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。ハバナ国際ギター・コンクール第2位、合わせて審査員特別賞「レオ・ブローウェル賞」を受賞。その後イタリアのキジアーナ音楽院で学び、4年連続最優秀ディプロマを取得。これまでにNHK「トップランナー」から「クラシック」やMBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等メディアへの出演多数。日本における代表的な音楽祭のほか、モスクワ、コロンビア、台湾等海外の国際フェスティバルにも定期的に招かれている。第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授。





ザフェニックスホール  
友の会優先予約

3月5日(金)  
10:00 受付開始

イーフェニックス  
E-PHX優先予約

3月8日(月)  
10:00 受付開始

一般発売  
3月9日(火)  
10:00

インターネット予約による  
お申込みは3月10日(水)10:00から!

## ホール主催・共催・協賛・協力公演チケットのお申込み方法

06-6363-7999

土・日・祝日を除く平日の10:00~17:00

- ザ・フェニックスホール友の会優先予約
- ・ザ・フェニックスホール友の会会員様の優先予約日です(電話予約のみ)。
- ・主催公演1公演につき会員お1人様2枚まで1割引でお求めいただけます。チケット購入の際、枚数制限はありませんが、3枚目以降は一般価格となります。
- ・友の会への入会をご希望の方は、チケットのお申込み時にお電話でお申しつけください。同時に優先予約をお受けすることができます。その際、年会費1,000円が別途必要となります。

- E-PHX(イーフェニックス)優先予約
- ・E-PHX(イーフェニックス)にご登録の方の優先予約日です(電話予約のみ)。
- ・チケット購入の際、枚数制限、割引はありません。
- ・事前にザ・フェニックスホールホームページ、ホール会員のページからご登録ください。お電話での登録はできません。

- 一般発売
- ・一般発売日は、電話予約のみのお申込みとなります。
- ・チケット購入の際、枚数制限、割引はありません。

<https://phoenixhall.jp/>

チケットセンターのページからお申込みください

- インターネット予約(主催公演のみ)
- ・ザ・フェニックスホールホームページ、チケットセンターのページからお申込みください。
- ・チケット予約フォームに記載のない公演につきましてはおそれ入りますが電話でお問合せください。
- ・ホームページ更新の都合により、売完表示のない公演でもお申込み時には売完となっている場合がございます。どうぞご了承ください。
- ・学生券のインターネットによるご予約は受付いたしておりません。
- ・チケットご予約フォーム送信後、営業日3日以内に座席の有無、座席番号、入金方法につきまして確認メールをお送りいたします。

チケットセンター  
来店窓口臨時休業中

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、引き続きビル8階のチケットセンター来店窓口を臨時休業いたしております。  
お客様には大変ご不便をおかけいたしますが、何とぞご了承くださいませようお願い申し上げます。

### チケットお申込み後のお受け渡し方法

電話予約後に郵便振込をさせていただき、入金確認後にチケットをご郵送させていただきます。皆様のお手元でチケットが届きますのはご入金をいただいた日から約10日後となります。その際、振込手数料はお客様にてご負担ください。尚、郵送は簡易書留(一律420円)のみさせていただきます。

振込口座 00940-0-95351 加入者名 ザ・フェニックスホール

## 募集

### ギターアンサンブル ワークショップ 受講生募集

今年は西森久慈さんの新曲に挑戦します。ギター愛好家の皆様のご応募をお待ちしております。

■開催日程 2021年4月24日(土)、5月29日(土)、6月9日(水)、6月26日(土)、7月15日(木)、  
7月31日(土)、8月10日(火)、8月27日(金)、8月28日(土) 全9回

■会場 あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール、リハーサル室、ホールロビー、会議室ほか

■講師 岩崎慎一、益田展行、猪居謙、猪居亜美

■募集人数 20名程度

■課題曲 西森久慈:ツインガレスカ序曲<新曲・世界初演>(あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール2020年委嘱作品)

■受講料 大阪ギターサマー通し券1セット、公開マスタークラス聴講&修了コンサート2枚(合計7,000円)のご購入をお願いいたします。  
交通費や宿泊費は自己負担とします。

■締め切り 2021年4月12日(月)必着

\*詳細は、募集要項、ホームページでご確認ください。

募集要項、応募用紙は、ホームページよりダウンロードいただけます。



公開マスタークラス 本年度は、中止になった昨年度の応募者が受講するため募集はありません。

### ■お問い合わせ・募集要項の請求

〒530-0047大阪府北区西天満4-15-10-8F あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール「大阪ギターサマー」事務局  
TEL 06-6363-0211 FAX 06-6363-1124 E-mail: concert@phoenixhall.jp URL: <https://phoenixhall.jp>

2021年5月22日(土)

14:00開演 指定席

一般前売¥2,500(友の会価格¥2,250)

一般当日¥3,000(友の会価格¥2,700)

学生前売¥1,500 学生当日¥2,000

※学生券は大学生以下対象。

出演 谷崎大起(ヴァイオリン)  
千葉友希(クラリネット)  
田母神夕南(ピアノ)馴染みのない編成、だからこそ面白い。  
Trio Quffoが贈る3つの楽器の交錯と調和。

## Trio Quffo リサイタル

～ヴァイオリン、クラリネット、ピアノが織り成す魅惑の三重奏～

曲目 パウスネルン:ヴァイオリン、クラリネットとピアノのためのセレナーデ  
ハチャトゥリアン:クラリネット、ヴァイオリンとピアノのための三重奏曲  
ミヨ:クラリネット、ヴァイオリンとピアノのための組曲 op.157b  
アイヴズ:ヴァイオリン、クラリネットとピアノのためのラルゴ  
シェーンフィールド:クラリネット、ヴァイオリンとピアノのための三重奏曲

ヴァイオリン、クラリネット、ピアノという三重奏は、いったいどんな特徴をもつ編成なのでしょう？クラシック音楽の枠組みとしては比較的历史が長く、19世紀後半から作曲されるようになり、20世紀になるとミヨ、ハチャトゥリアンなどが名曲を残しました。その一方で、ユダヤ系の民謡をルーツにもつ「クレズマー音楽」では、ヴァイオリンとクラリネットというのは伝統的な組み合わせでした。今回はこの編成のために作られた曲に限定し、ロマティックな曲想でドイツロマン派を感じさせるW.E.パウスネルンや、クレズマー音楽やジャズの要素をふんだんに取り入れたP.シェーンフィールドなど、個性豊かな5曲をお届けします。この編成ならではの3つの楽器がソリストィックにぶつかり交錯していく様子、混ざり合い美しい調和が聴こえる展開など、作曲家がこの編成に託したそれぞれの思いをお楽しみください。



## Trio Quffo(トリオ・クッフォ)

谷崎大起(ヴァイオリン・ヴィオラ)、千葉友希(クラリネット)、田母神夕南(ピアノ)で結成されたトリオ。東京音楽大学で出会い、アメリカの現代作曲家P.シェーンフィールドの曲を演奏したことがきっかけでトリオを結成した。「Quffo」は、3人とも1994年生まれなことから、「94」をもじり「クッフォ」と名付けた。第12回セシリア国際音楽コンクール室内楽部門第1位及び夢科音楽祭受賞、ザルツブルク・モーツァルト国際室内楽コンクール2018第3位、2018年2月、森トランラムコンサート「心躍る、冬の一時 あたたかな音色とともに」に出演し、好評を博す。2019年1月、ヤマハ銀座コンサートサロンにて行われた「Yamaha Ginza 室内楽サロンコンサートシリーズ2018-2019」にてリサイタルを開催。2019年8月、スタジオ ヴォルトージ(東京・新宿区)では自主企画公演を行った。この編成の可能性を追求し、W.A.モーツァルトからP.シェーンフィールドまで様々な作品を演奏している。

## 大阪・梅田 フェニックス・エヴォリューション・シリーズ 2022年度公演企画募集/ホール無料提供

あなたの公演プランを舞台上で実現してみませんか？

当ホールが公演企画を公募し、審査で選ばれた企画者にホールや付帯設備(基本費)を無料で提供します。併せてホールスタッフが公演開催のお手伝いもする公演共催事業です。企画者としては主催者として主体的に公演開催のためのマネジメントに取り組んでいただき、ホールは共催者の立場でサポートいたします。文化芸術の創造的な発展に寄与するユニークな企画、意欲的な企画のご応募をお待ちしています。



## ● ホール提供日

2022年5月31日(火)、8月2日(火)、11月8日(火)/2023年2月7日(火)

## ● 応募資格・条件

- ・公演ジャンル不問。
- ・音楽大学卒業または同等程度の実力を有する者。(学生可、海外居住者可、ただし打ち合わせや広報活動のため来阪できる者)

## ● 審査基準

- 以下の要件のすべて、またはいずれかを満たしているかどうかを審査します。
- ・高い音楽性を備えている
- ・企画内容が明確で、かつユニークである
- ・この公演を機会に発展が期待される

## ● 選考アドバイザー

単年度ごとに当ホールより委嘱します。2022年度選考アドバイザーは決定次第ホールホームページで発表いたします。

## ● 応募方法

- ①応募用紙
  - ②音資料(CD)必須
  - ③映像資料(映像・画像を使用する公演のみ提出してください)
  - ④その他資料(添付自由・必須ではありません)
- 上記を揃えて、郵送または宅配便のみ受付いたします。

## ● 締め切り

2021年6月11日(金)必着

\*詳細は、募集要項、ホームページでご確認ください。募集要項、応募用紙は、ホームページよりダウンロードいただけます。

## ● 募集要項請求・応募先

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10-8F

あいおいニッセイ同和損保フェニックスホール「フェニックス・エヴォリューション・シリーズ企画募集」係

TEL 06-6363-0211 E-MAIL concert@phoenixhall.jp

FAX 06-6363-1124 HP <https://phoenixhall.jp/>

## あおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール協賛・協力公演のご案内

ザ・フェニックスホール友の会会員の方には割引特典があります。  
当日券をお買い求めの際は会員登録をご提示ください。

**協賛公演** **オーギュスタン・デュメイ&関西フィルハーモニー管弦楽団 スプリング・スペシャルコンサート**

主催 公益財団法人関西フィルハーモニー管弦楽団

2021年5月8日(土) 14:00開演 指定席 一般前売・当日¥4,000(友の会会員¥3,600) 学生(25歳以下)前売・当日¥2,000

出演 オーギュスタン・デュメイ(ヴァイオリン)、広瀬悦子(ピアノ)ほか、関西フィルハーモニー  
プログラム: F.A.E.ソナタ より 第3楽章「スケルツォ」、ヴァイオリンソナタ 第3巻 二重奏 作品108(以上デュメイ&広瀬悦子のデュオ)  
シューマン: ピアノ五重奏曲 変ホ長調 op.44

大阪の街中の「音の聖域」で、音楽監督デュメイ&関西フィルの魅力を体感していただくスプリング・スペシャルコンサート! 広瀬悦子をごゲストに迎え、関西フィルのメンバーとともに、デュメイが存在感溢るヴァイオリンを奏するブルームス&シューマンをお贈りいたします。あなたの目の前の緊密な空間で奏でられる、極上のアンサンブルを存分に堪能ください。これぞ小規模ホールならではの醍醐味!

\*発売日は決まり次第、ホールホームページとメールマガジンでお知らせします。



©CHIKAWA

**協賛公演** **前田裕佳ピアノリサイタル スペクトル スペクタクルーフランスの伝統と革新、そして現在—**

2021年5月9日(日) 14:00開演 指定席 一般前売・当日¥3,000(友の会会員¥2,700) 学生前売・当日¥1,000 主催 YUKA MAEDA RECITAL DE PIANO

出演 前田裕佳(ピアノ)  
曲目 クラフサン組曲 第1オールドより「サラバンド狂想曲」(1713) ルーラン:「対比的な書きのための」(1915)、映像第1集より「水の反映」(1905) フーレ:「RÉPÉTÉ--OPPOSER (2018)  
ラモーン: クラフサン組曲 第1集 組曲「知照より」(1706) ミュライユ: Cailloux dans l'eau (2018) ほか

フランスを中心とした1970年代から現在に至るまでの、倍音列を解析し合成することによって創作される「スペクトル楽派」と分類される作品群は、未知として現れたものではない。既に20世紀初期のドビュッシーの作品に、スペクトル楽派の萌芽的書法とされる倍音列を使用した音組織が含まれていた。さらに18世紀初期にJ.Ph.ラモーンは、自然倍音列を基とした音響が和声理論の根拠であるということを書き出した。本公演はフランスの伝統、革新そして現在をテーマにスペクトル音響という観点からフランス音楽の普遍性に迫る、時空を越えた一大スペクタクルである。


**協賛公演** **“KCM Concert at The Phoenix Hall, Osaka”**  
**～関西圏の最大拠点 梅田で展開する芸術音楽 ベートーヴェン:チェロ・ソナタ全曲演奏会**

主催 コジマ・コンサートマネジメント

2021年5月15日(土) 17:00開演 指定席 前売・当日¥5,800(友の会会員¥5,200) ※友の会割引は前売のみ

出演 上森祥平(チェロ)、岸本雅美(ピアノ)  
曲目 ベートーヴェン:チェロソナタ 第1集長調 op.5-1、第2番二重奏 op.5-2、第3番長調 op.69、第4番長調 op.102-1、第5番二重奏 op.102-2  
ベートーヴェンの生涯全体に渡って書き続けられたチェロ・ソナタをを一気に駆け抜ける全曲演奏会。彼の波乱万丈に満ちた一生をたった1日で味わうことが出来る、大変貴重でドラマチックなプログラムです。例えどんな困難があろうと、最後には必ず希望を感じさせてくれるベートーヴェン。今こそ打ち上げます! 希望の5連発! (上森祥平)


**協賛公演** **ヴィオラスペース2021 vol.29 Happy Birthday Beethoven and Hindemith!**

※2020年5月29日の振替公演 主催 テレビマンオーソン

2021年5月27日(木) 開演時間未定 指定席 一般前売・当日¥5,000(友の会会員¥4,500) U25¥2,500(1996年以降生まれの方限定、公演当日生年を証明できるものを持参ください)

出演 今井信子、小峰航一(以上ヴァイオリン)、小栗まこと(ヴァイオリン)、草冬香(ピアノ)、相模大学学生/谷本沙絵、藤岡佐恵子(以上ヴァイオリン)、芝内もゆる(ヴィオラ)、片岡あづさ、松澤ひかり(以上チェロ)、小島崇太郎(コントラバス)、高代太紀(クラリネット)、喜多美夫(ファゴット)、岸上加直(ホルン)  
曲目 ヒンデミット: ヴィオラソナタ op.11-4、八重奏曲より ベートーヴェン: ホルンソナタ 長調 op.17、七重奏曲 変ホ長調 op.20 より ほか  
「ヴィオラの礼賛」、「優れたヴィオラ作品の紹介と新作発表」、「若手の育成」をテーマに毎年開催するヴィオラのための音楽祭。2020年に生涯250年を迎えたベートーヴェン、生涯125年を迎えたヒンデミットを特集する。今井信子、小栗まこと、小峰航一等、第一線で活躍する演奏家に加え、若き相模大学の生徒らがアンサンブルで共演する。  
\*発売日は決まり次第、ホールホームページとメールマガジンでお知らせします。


**協賛公演** **蓑田真理 J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ全曲演奏会**  
**バロックヴァイオリンによる**

主催 office M

2021年6月5日(土) 16:00開演 自由席 前売¥4,000(友の会会員¥3,600) 当日¥4,500(友の会会員¥4,050)

出演 蓑田真理(ヴァイオリン) 曲目 J.S.バッハ: 無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ全曲 BWV1001-1006

バロックヴァイオリンによるバッハ無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ全曲演奏会(は関西初かもしれません)。目まぐるしく変化していく世の中でも、バッハの音楽のように普遍的なものがあります。音楽家は時代が進んでいく中でも時代を遡り現在でしか表現できないものを表現します。そしてそこに聴衆の皆さんがいるからこそ生まれる何かがあります。それが演奏会、音楽会ではないでしょうか。その何かを皆さんと共有出来ることを切に願っています。



photo by jin shiraga

**協賛公演** **《生誕100年記念》誕生日に贈る ピアソラ・ナイト!!**

主催 大阪アーティスト協会

2021年3月11日(木) 19:00開演 自由席 前売¥4,000(友の会会員¥3,600) 当日¥4,500(友の会会員¥4,050)

出演 一ノ瀬夏美&大富栄皇子(ピアノ/連弾)、エンキ(中国琵琶)、竹中真、松本昌敏(以上ピアノ)、安藤素子(フルート)、亀井貴幸(ギター)、若谷祐之(ヴァイオリン)、山岸孝彰(チェロ)

曲目 ピアソラ: ミケランジェロ70、デカリシモ、アレグロ・タンガービレ、孤独の歳月、オリヴィオン、アヴェ・マリア、鼓、「タンゴの歴史」、「フェノサイスの四季」、リベルタンゴ

## 天国の武満徹さんとの25年

— 鈴木大介



武満さんの映画音楽を初めて映画館で“聴いた”のは、15歳になったばかりの1986年に親に連れて行かれた篠田正浩監督の「槍の権三」でした。僕ははもとよりムスキー＝コルサコフやドビュッシーのオーケストラ曲が好きな子供で、お伽話のページをめくるように本を聴いて夢中になっていたのですが、武満さんの幻想的で色彩美に溢れた音楽にも自然と心奪われていったのです。そんな折の映画館での再会でした。

僕はその頃、今日に至るまでとてもお世話になっている福田進一先生と出会ったばかり。すぐ後に教わった1988年に武満さんがイギリスのギターの巨匠、ジュリアン・プリームのために書いた「すべては薄明のなかで」は、僕がその年までに知っていた現代音楽の作品とはまったく違う、甘めで蠱惑的(こわくてき)なハーモニー。僕は武満さんの音楽にのめりこんでゆきました。

武満さんのクラシック・ギターのための作品の中には、荏村清志さんのために書かれた「ギターのための12の歌」(1977年)という世界中のポピュラー・ソングの編曲集があります。僕がこの中の4曲を留学中に録音したテープが、巡り巡って武満さんのお耳に届き「このギタリストに全作品の録音を」とご提案いただいたのが1995年でした。

ギター協奏曲「夢の緑へ」を委嘱初演された鈴木一郎さんに武満さんがプレゼントしたと言われる「ラスト・ワルツ」の編曲が未出版で存在することを僕は知っていたので、それも録音させてもらえないでしょうか? というリクエストを武満さんにしたところ、武満さんの手書きのコピーが送られてきました。その後、「実はもうひとつ書いた作品があるので、それも弾いて欲しいのだけれど、その曲には3つの楽章があり、一つ一つに厭望者の名前を書いていたので、その方達より先に弾いてもらうわけにはいかない…」というようなお話を武満さんがされていると聞きました。この作品は武満さんが委嘱によってではなく、自発的に書かれたもので、出版されたら録音しても良い、ということになって、出版を待つこととなりました。

武満さんの訃報をニュースが報じたのはそんな矢先のある日の午後でした。

そのおよそ一年後、武満さんに送ってもらった「ラスト・ワルツ」と出版された新曲「森のなかで」を収録したアルバムを出すことができ、武満さんが初演を聴けなかったヴァイオリンとギターとオーケストラのための「スベクトラル・カンティクル」の世界初録音にも参加することができました。

その後、武満浅香さん、眞樹さん、そしてお仲間だった皆さんとお会いできるなかで、コンサート作品だけではなく、映画のための音楽や、折々に書かれた「うた」の数々のすべてが僕にとつての武満さんの創作世界を構築してゆくにつれ、多くの武満さんの作品と魅力や、ギターを通じて世界中に知ってもらえることや、自分のたいせつなレパートリーとして育ててゆくことを目標にするようになりました。

武満さんはジャズやワールド・ミュージックにも造詣が深く、映画音楽のなかではそれらを縦横無尽に駆使しています。タンゴの曲もビッグ・バンドのジャズも、すべて細かく音符を指定して書かれています。ご自身のコンサート用の作品に、それらを持ち込めることはされないのですが、いつもその豊潤な和声と語法の影響にはそれらの経験があったはずです。ちょうど、フレンチ中華もインド・カレーも極めてしまっただけともまったくその手法を感じせずに和に徹する板前さんのようです。

武満さんの映画音楽をギターに編曲する、ということには、そんな武満さんの豊富な技術をわずかもでも理解できなくては、と思い、ジャズや、タンゴ、ブラジル音楽、出会うものはすべて演奏してみてきました。最初のうちは呆れられてしまったりしていたのかもしれませんが、とても長い年月の末、今は僕の音楽に欠かせない言語となりました。

そうして25年が過ぎ、武満さんの映画音楽をギターのために編曲した作品の出版準備を進めているところです。

鈴木大介(すずき だいすけ)/ギター奏者

作曲家の武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、新しい世代の音楽家として常に注目され続いている。マリア・カナルス国際コンクール第3位、アレクサンドリア市国際ギター・コンクール優勝など数々のコンクールで賞を獲。武満徹、池田晋一郎、狼谷紀郎、西村純ら、多くの作曲家による新作を初演。最新リリースはART INFINI「シュベルト」を撰じて(2020年)、第10回出光音楽賞、平成17年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。洗足学園音楽大学客員教授、横浜生まれ。



©Yoshinobu Fukaya

あいおいニッセイ同和損保株式会社は、あいおいニッセイ同和損保ザフェニックスホールをフェニックスタワー内に設けています。芸術・文化の発信基地として、関西の芸術文化発展に寄与しています。

〒530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー8F TEL 06-6362-0211

Copyright© 2011 The Phoenix Hall All rights reserved. 本誌に掲載された記事、写真、イラスト等の無断複製を禁じます。

発行年月 2021年3月  
発行 あいおいニッセイ同和損保  
ザフェニックスホール  
編集 諸藤修一  
デザイン 松井桂三有限会社

